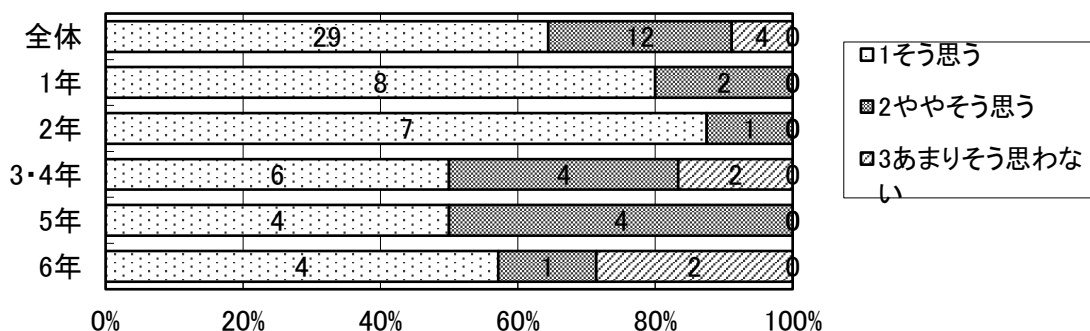


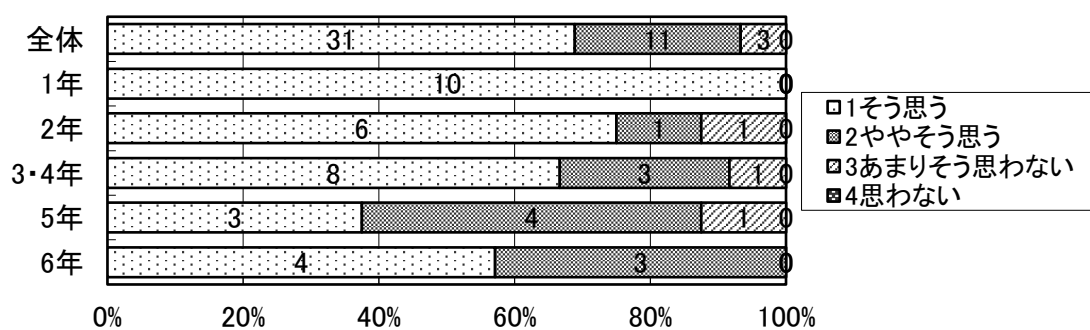
児童

1、あなたは学校生活が楽しいですか。



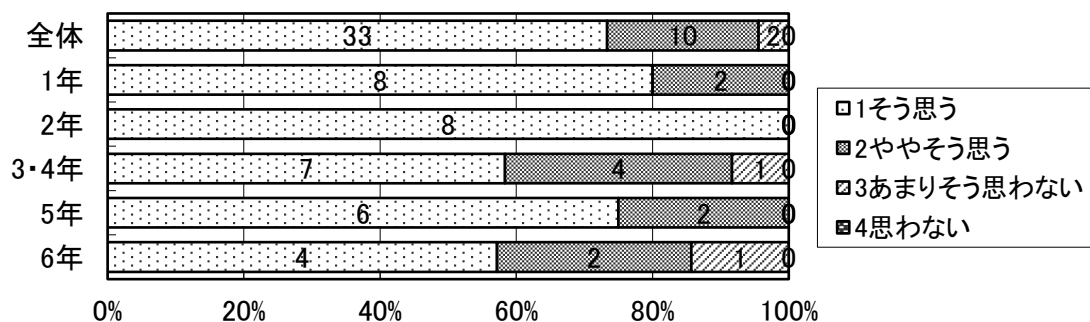
・低学年の児童ほど、学校生活が楽しいと思う子が多い。  
 ・全体として学校生活の満足している児童が多い。学級生活や学校行事の充実等、充実感を味わえる取組ができていていると思われる。

2、あなたは授業(勉強)がよく分かりますか。



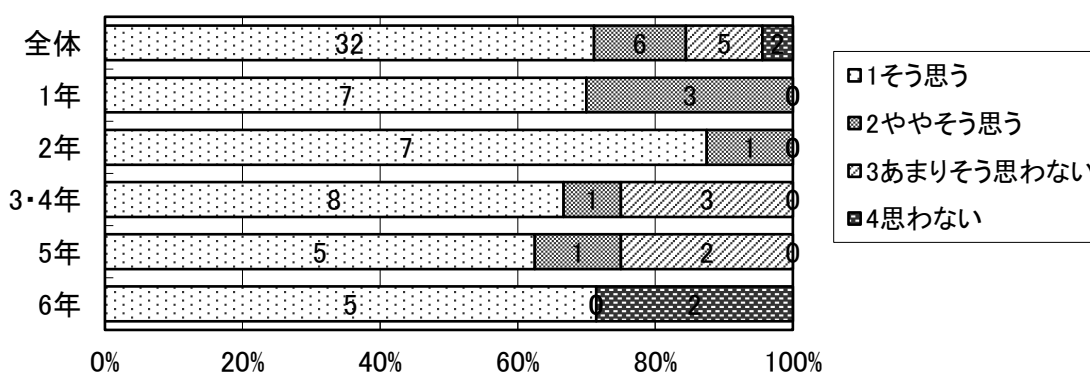
・学年によってばらつきがあるが、おおむね勉強が分かると回答している。校内研で授業づくりの研究を行ってきた一定に成果ともとれる。児童一人一人の課題にも十分目を向けた取組がより必要。

3、あなたは自分の学級が楽しいですか。



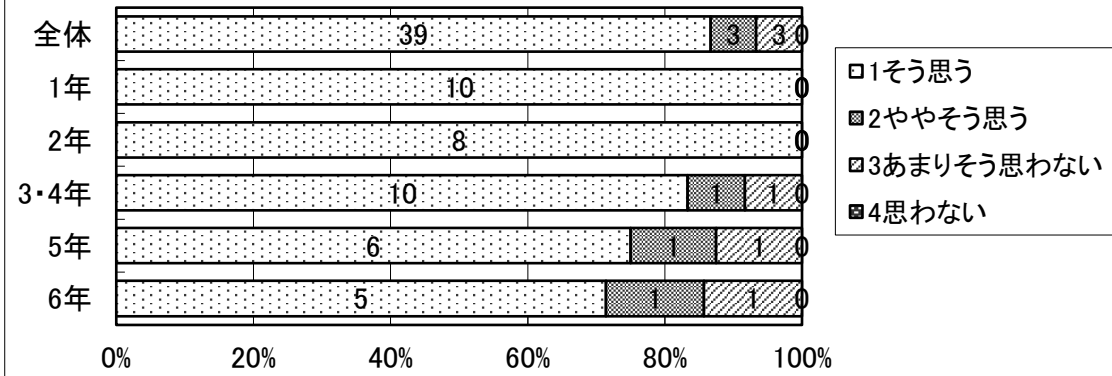
・概ね楽しいと捉えている児童ではあるが、楽しくない児童もいる。児童の気持ちを理解することが重要。

4、あなたは、悩みや困ったことについて先生に相談できますか。



・児童との信頼関係づくりは、学級経営の基礎。全体の8割以上が肯定的評価である。完全な否定的評価児童もいる。児童に寄り添った指導を充実させていかなければならない。

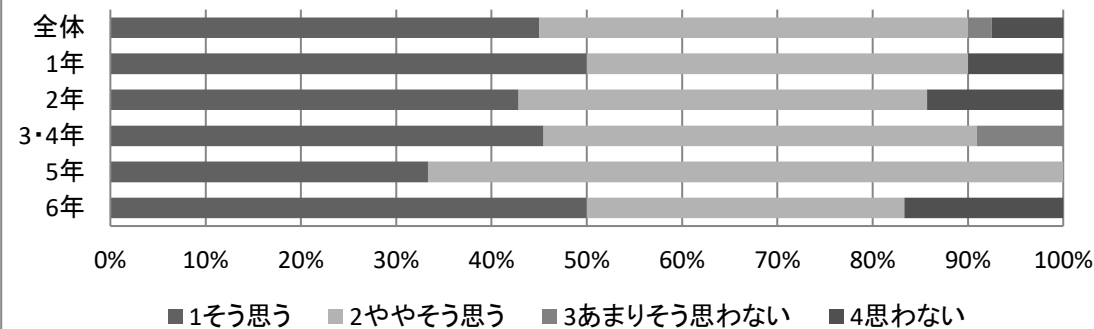
5. 学校や先生は、あなた達の意見や希望を聞いてくれますか。



・子供達の思いを捉えて実践を行えている。さらに、一方的ではなく双方向の対話が重視して取り組む。課題のある児童については個別な指導も行い、児童に寄り添った学級経営をする必要がある。

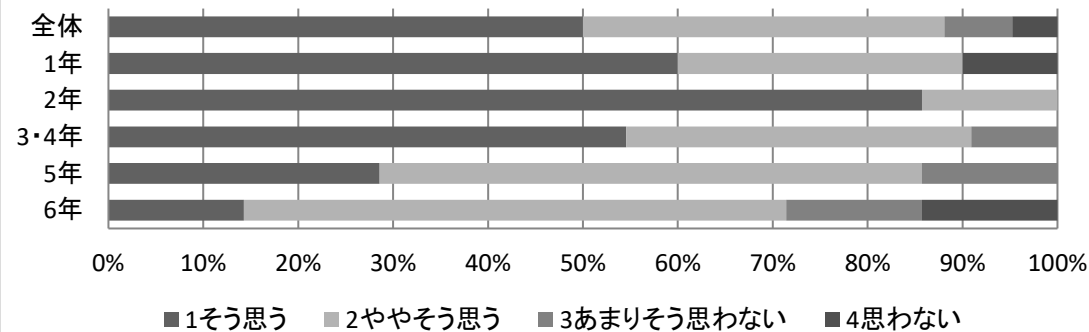
保護者

1. お子さんは学校生活に満足していますか



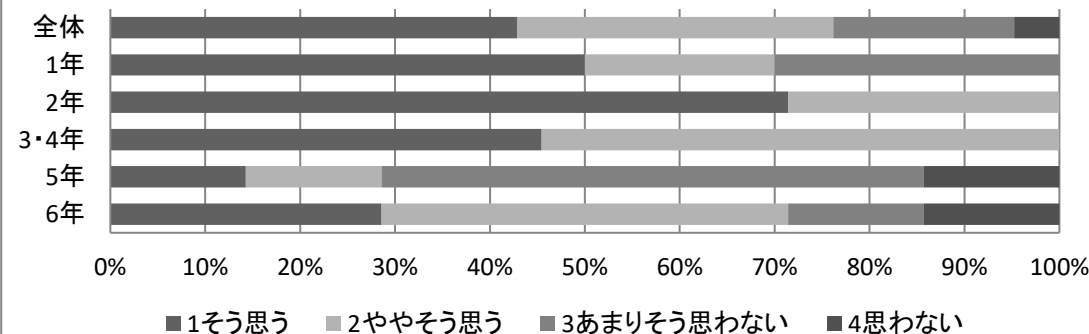
・個別の児童について見れば課題もあるが、保護者も児童と同じように、肯定的評価をしている。児童を通して学校生活を知ってくれているものと思う。

2. 先生は分かりやすい授業につとめていると思いますか



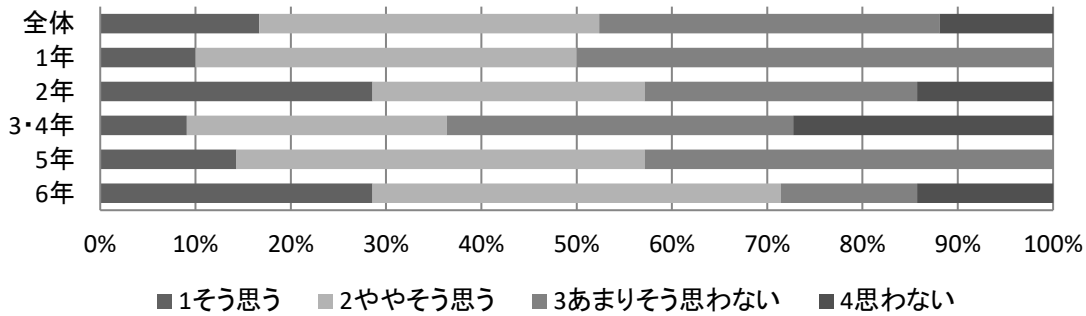
・全体9割の保護者が肯定的評価をしている。学級ごとにみれば課題も伺える。今の授業方法を見直すことが大切である。

3. あなたは悩みや困ったことについて、教職員に相談できますか



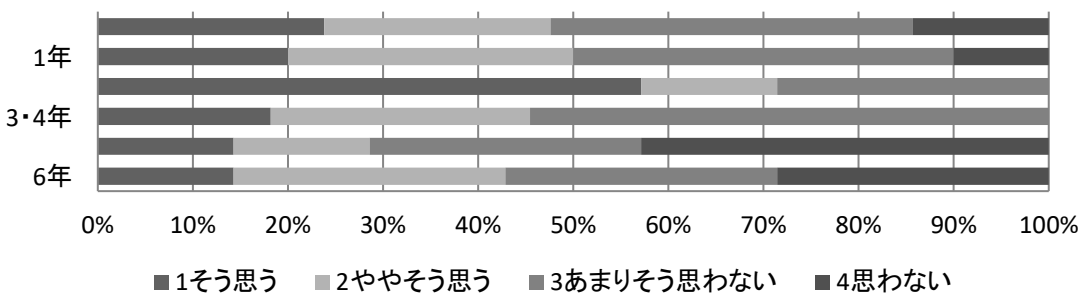
・保護者との信頼関係を十分築けてないと感じる。児童の様子や成長等をいかに保護者と共有していくかが大切ではないか。

#### 4. お子さんは目標を持って学校生活を送っていると思いますか



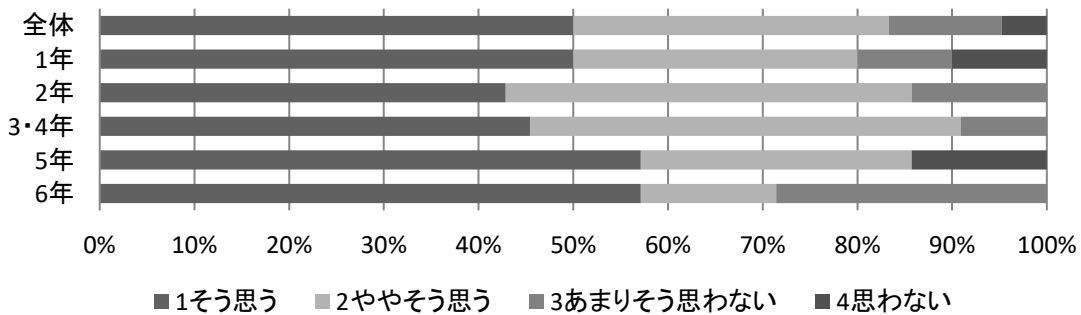
・児童を見る保護者評価も教職員の評価と同じである。日頃からキャリア教育の視点にたった指導や支援を充実させて行かなければならない。

#### 5. お子さんは悩みや困ったことについて、教職員に相談していると思いますか



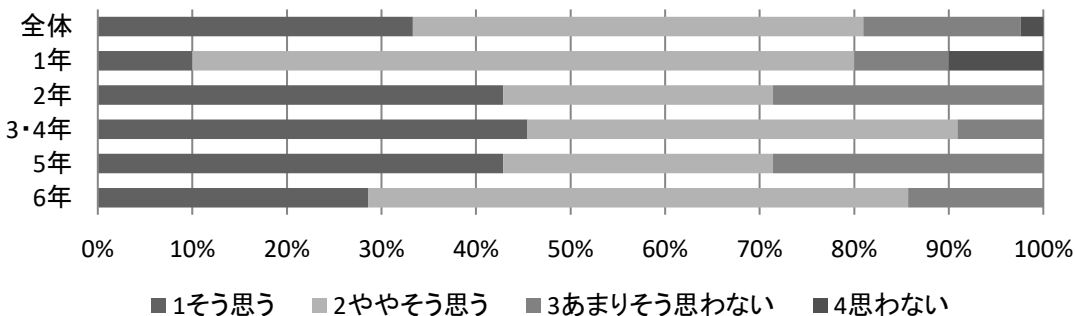
・否定的評価が高い。教師と我が子との関係ができていないと捉えている。

#### 6. 子どもたちは自分たちの学級を楽しんでいると思いますか



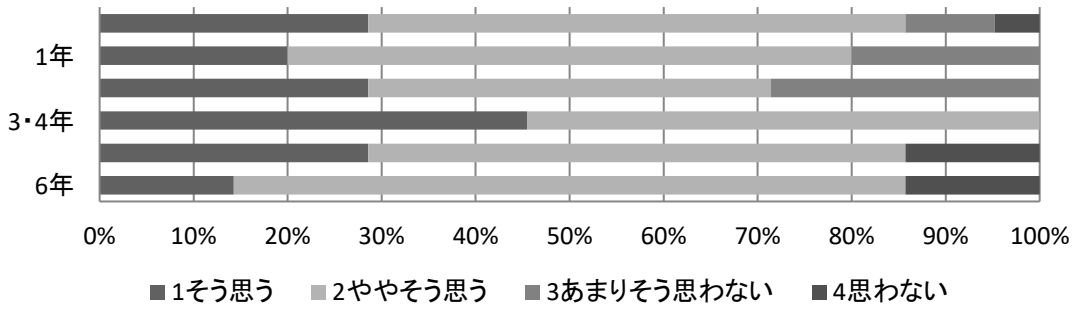
・児童と同じように、学級が楽しいという肯定的評価である。

#### 7. 学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していますか



・学校は家庭への連絡や情報提供については十分ではという評価と思われる。学級便りや学校便りなどが定期的に配布され、ホームページなどでも情報発信を行っているが、保護者の要望には達していない。

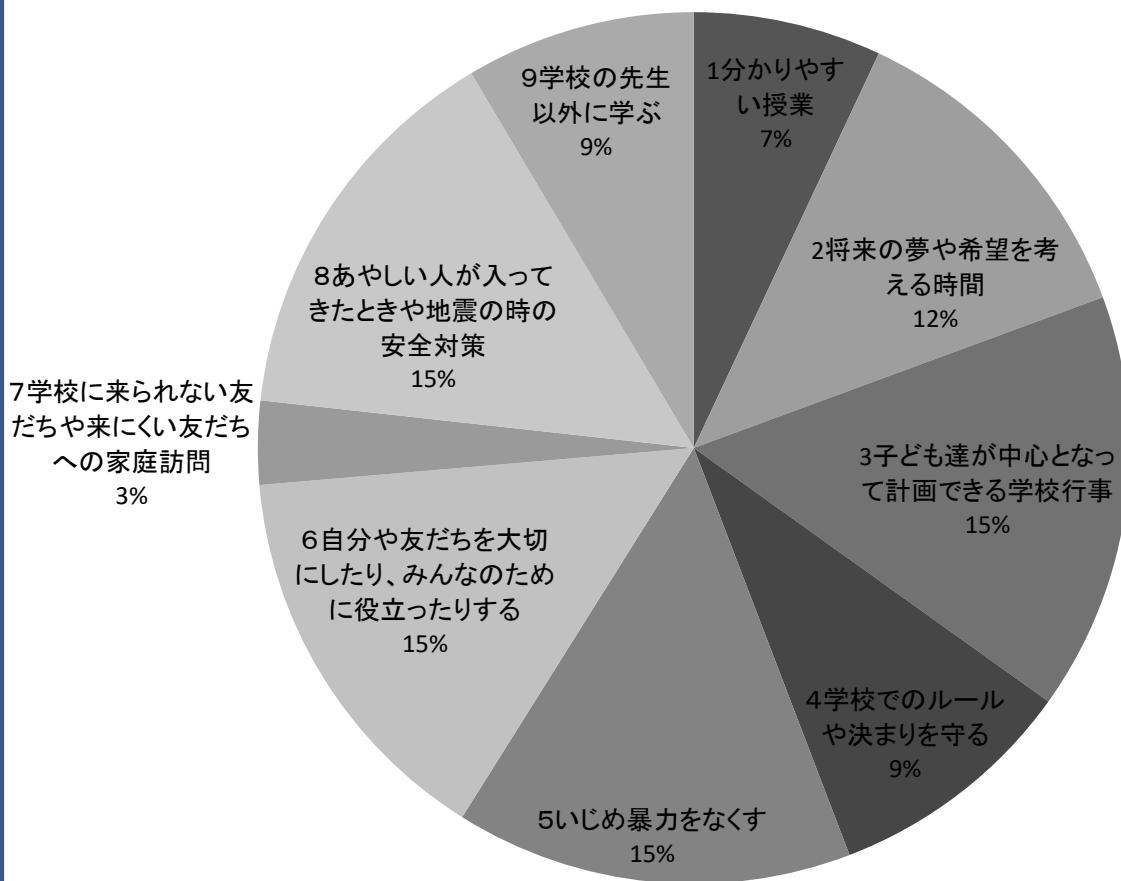
8. 学校は子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校運営に反映していますか。



・学校運営に反映されているかについては、十分な評価ではない。引き続き通信等で情報発信し、学校の取組を理解していただくようにする。

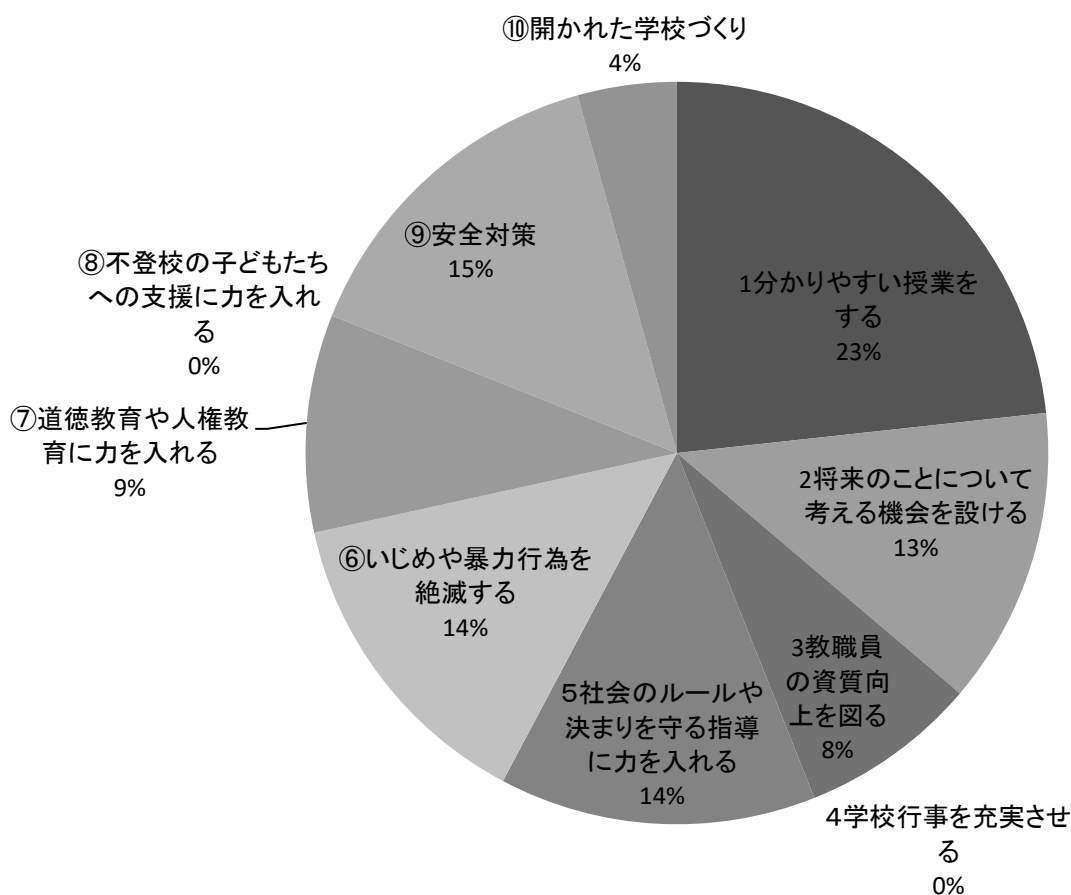
力を入れてほしいこと

全体 児童



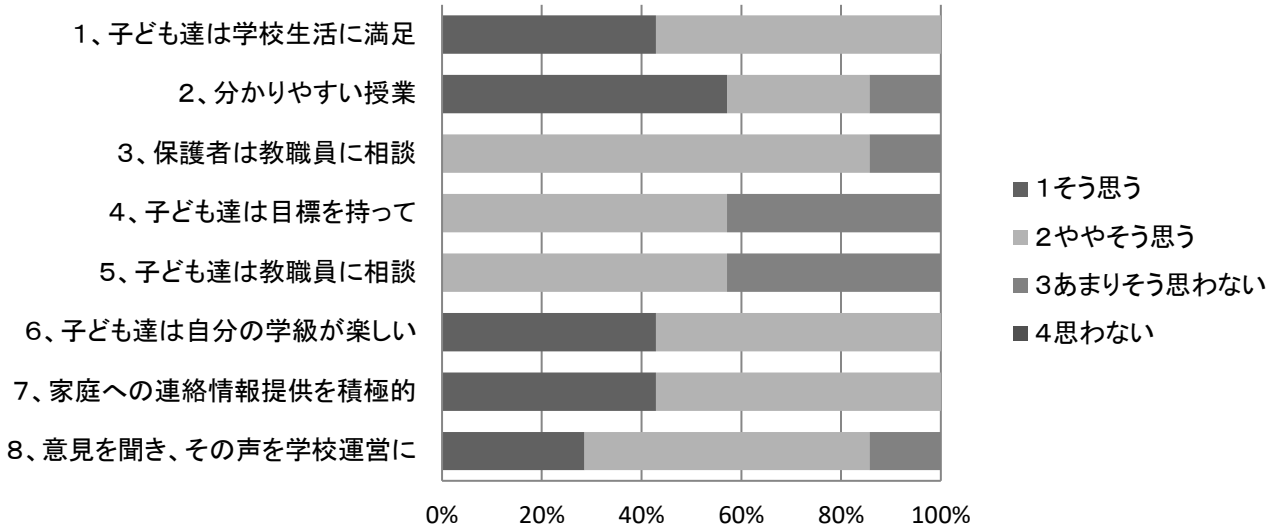
- ・児童は学校行事については、一定の充実感を持っているものの、主体性をもって計画できる学校行事の希望は上級に多い。主体性を持った「自分達の行事」というものも期待している。また、地域や外部の方とのふれあいの機会も設けてはいるが十分ではなかったのか。多くの体験をさせることで、将来の夢や希望といった目的意識の向上にもつながるよに思う。
- ・不審者対策や防災対策については、実践的防災教育の成果が確実にでた。児童はより高見を目指しても可能なのではないか。

## 全体 保護者

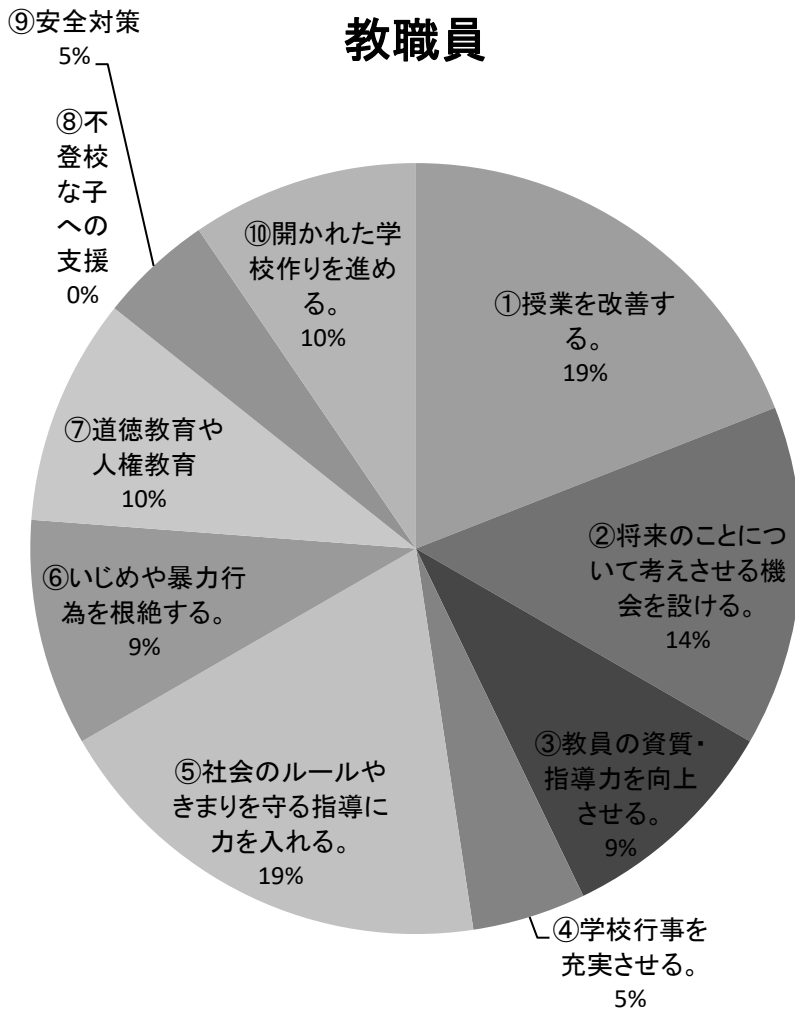


- ・学級担任が分かりやすい授業をすることについて保護者が最も重要視している。校内研修等の充実を図り、教員は授業改善に取り組み児童の学力向上を目指す必要がある。
- ・将来の進路保障についても保護者の意識は高く、学級や学校で児童の将来への展望につながる場面を多くとり、児童に考える場を提供することが必要である。進路保障は保護者の関心の高いところで、連携した取り組みを進めることが大事である。
- ・社会のルールや決まりを守るについては、少人数の学級ゆえの課題もある。家庭と協力し健全な子供の育成が必要に感じる。また、学級担任が日々の児童への指導が必要である。
- ・いじめや暴力行為をなくすについては、根絶を目指して家庭・学校が協力して、地域や学校からいじめや暴力行為をなくするために努力しなければならない。
- ・児童と同様に不審者や安全対策に力をいれてほしいと願っている保護者も多い。保護者も巻き込んだ、犯訓練など実施していかねばならない。
- ・学校が地域にもっと開かれるよう、情報発信や地域行事への参加など、地域の拠点として学校の役割は大きく、積極的に地域と関わりを求めていきたい。

### 教職員



### 教職員



<守る会>

- ・学校内のことはわかりませんが、スクールガードリーダーの報告で、特に下浦男子の挨拶がいいという報告を受けています。すばらしい学校になることを祈っています。
- ・下ノ加江ではないと思いますが、これまで幾度となくいじめによる自殺のニュースが報じられているにもかかわらずいまだに変わらない。いじめ問題や少年犯罪をなくすため道徳・人権教育に力をしれてもらいたい。











